

参加者各位

満 18 歳以下の「エアバッグ機能付きウェア」装着義務について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は鈴鹿サーキットをご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

鈴鹿サーキットでは、モータースポーツをより安全に楽しんでいただくために、毎年コースをはじめとする設備改修を行うとともに、皆様への安全啓発活動としてレース・スポーツ走行時のアドバイザーの充実、走行前ミーティングやウォームアップ走行を取り入れ、安全向上に努めて参りました。

参加選手が事故時に負う衝撃を緩和する目的として、4輪ではドライバーの頭部と頸部保護装置としてFHR (HANSデバイス)システムの装着をJAF国内技術規則より2年早い2013年から装着義務としました。2輪では転倒発生時におけるライダーの頸部負傷を少しでも軽減させる安全装備として、「エアバッグ機能付きウェア」を2010年から推奨装備品として認定しました。

装着率向上策としても、「エアバッグ機能付きウェア」を装着した参加者には、MS共済会とともにエントリー料の割引や「エアバッグ機能付きウェア」購入補助を進めてまいりました。その結果、6年間で装着率40%を超える大会もあり、着実に参加者の皆様の意識も変化してきておりますが、2016年の平均装着率は25%となり、まだ取り組むべき余地があります。

「エアバッグ機能付きウェア」は、2010年当時オートバイ用品店で見かけることは僅かでしたが、6年が経過した現在、多くの街乗り用バイクジャケットにはあたり前の安全装備品として販売されています。レース界に於いても、MotoGPは2018年から義務化が決定し、国内レースにおいても2019年以降の義務化に向け検討されています。

一般オートバイ利用者の認知とロードレース業界が、安全向上を進める上で「エアバッグ機能付きウェア」の必要性に気づいた今、鈴鹿サーキットとしては一層の安全向上として装着の義務化を決断致しました。

ただし、MFJ国内規則ではまだ義務化が検討段階であるため、全レースおよび全参加者の義務化ではなく、段階的に義務化をすすめてまいります。

2017年は、満18歳以下の参加者を対象に、鈴鹿サーキットで行われる地方選手権以下のレースならびにスポーツ走行時の「エアバッグ機能付きウェア」を義務化致します。本運用は、医師をはじめとする有識者の意見を参考に、「将来を担う若者が安全に楽しめる環境を最優先で確保すること」、「アクシデント発生時に骨格や体躯の出来上がる前の年齢であり、成人に比べ損傷リスクが高いこと」という2つの理由により決定致しました。

本運用に伴い参加者の「エアバッグ機能付きウェア」購入負担を軽減するため、満18歳以下の参加者には、新たな補償制度を設定しましたので別途ご確認ください。

「エアバッグ機能付きウェア」を装着していることで、重大事故による負傷者がゼロになるわけではありません。しかし、重大事故による負傷者がこの機能により1名でも2名でも減る可能性が高い装備品であることは間違いありません。そして、「エアバッグ機能付きウェア」のみが、唯一の頸部を保護する安全装備品とは考えておりません。「エアバッグ機能付きウェア」と同等の性能や効果が得られるものが開発された場合、代替装備品として今後も柔軟に検討してまいります。

参加者の皆様におかれましては、安全向上と若年者保護の趣旨をご理解いただき、2017年鈴鹿サーキットで開催いたしますロードレース・スポーツ走行にご参加いただけます様、何卒よろしくお願い申し上げます。

末筆ではございますが、皆様にとり2017年シーズンが素晴らしい年でありますことを祈念申し上げます。

鈴鹿サーキットで皆様のお越しとご活躍をお待ちしております。

敬具

2017年1月8日

株式会社モビリティランド 鈴鹿サーキット

モータースポーツ部 部長 藤岡 良一

18歳以下の「エアバッグ機能付きウェア」の新補償制度 【2017年1月20日（金）訂正】

18歳以下のエアバッグ装着義務化の運用方法ならびに購入に伴う補償内容につきまして、以下に記載致します。

- 対象者 :2017年各大会当日に満18歳以下のライダー
- 対象レース :2017 鈴鹿・近畿選手権シリーズ 鈴鹿サンデーロードレース
2017 FUN&RUN! 2Wheels
2017 鈴鹿 Mini-Moto4 時間耐久ロードレース【1月20日（金）対象レースに追加】
- スポーツ走行における義務化開始日
:2017年3月17日（金）FUN&RUN! 2Wheels特別スポーツ走行から
- 新補償内容 :支援金30,000円分の鈴鹿サーキットMS金券（義務化により新規購入となる方が対象）
※後述するエントリー料の割引は重複して適用となりません。

■対象エアバッグ機能付きウェア:

無限電光、S.K.Y.、クスタニ、RSタイチ、HYOD、スズキビジネス、キジマ、ゴールドウィン、SPIDI、PRIDEONE、DAINESE、JUBET、ライディングコスチュームT&T各社で製作され頸部を保護するものと

します。上記に記載以外のメーカーの商品使用に関しましては、お問合せください。

また、SMSC会員向けの割引サービス対象商品に関しては以下のURLより、「エアバッグ購入支援プログラム.pdf」をご確認ください。

<http://apps.mobilityland.co.jp/msentry/download/4>

尚、既にエアバッグ機能付きウェアをご購入いただいている参加者は、年齢に関わらず2016年同様エントリー料を各レース2,000円割引させていただきます。新補償制度にてエアバッグを購入された場合、エントリー料の割引はございません。

■新補償制度の適用方法

- ① 2016年のNGKスパークプラグ杯サンデーロードレース最終戦以降にエアバッグをご購入された際の、購入証明書（領収証、レシート等）を必ず取得してください。※紛失した場合、各購入店舗にて再発行してください。
- ② エントリーの際にエントリー用紙かエントリーフォームにメーカー、商品名、シリアルNo. を記載してください。
- ③ 選手受付時にメーカー、商品名、シリアルNo. が記載された車両仕様書を提出してください。
- ④ 公式車検にて車両仕様書とエアバッグ機能付きウェア本体を持参してください。
- ⑤ 公式予選前、コースインチェックの際にオフィシャルが確認をいたします。
- ⑥ 決勝レースのグリッド上にて着用しているかオフィシャルが確認をいたします。
- ⑦ レース終了後大会事務局にて『エアバッグ義務化支援申請書』をお受け取りのうえ、必要事項をご記入いただき、①の購入証明書とともにご提出ください。（後日でも可）
- ⑧ 確認後、『鈴鹿サーキットMS金券 エアバッグ義務化支援金30,000円分』をSMSC受付にてお渡しさせていただきます。

※『鈴鹿サーキットMS金券 エアバッグ義務化支援金30,000円分』につきましては、受取日以降にご使用いただけます。金券は鈴鹿サーキットにおけるスポーツ走行料、レースエントリー料のお支払のみお使いいただけます。

・スポーツ走行料に使用される場合は、各走行時のスポーツ走行精算所にてお支払のうえご利用いただけます。

・レースエントリー料に使用される場合は、エントリー時にエントリー用紙もしくはエントリーフォームに使用の旨を記載いただき、大会当日の選手受付にてお支払のうえご利用いただけます。

※支援の申請は1回のみとなり、エアバッグによるエントリー料金の割引については、支援を受けた年度のレースについて適用外となります。

※2016年のNGKスパークプラグ杯サンデーロードレース最終戦以前にエアバッグを購入された18歳以下のライダー及び19歳以上のエアバッグ所持者は支援の対象外となります。下記のエントリー割引制度が適用となりますので、ご注意ください。

■エントリー割引適用方法

- ① エントリーの際にエントリー用紙かエントリーフォームにメーカー、商品名を記載してください。
- ② 精算時2,000円割引後のエントリー料金をお支払いください。
- ③ 選手受付時にメーカー、商品名が記載された車両仕様書を提出してください。
- ④ 公式車検にて車両仕様書とエアバッグ機能付きウエア本体を持参してください。
- ⑤ 公式予選前、コースインチェックの際にオフィシャルが確認をいたします。
- ⑥ 決勝レースのグリッド上にて着用しているかオフィシャルが確認をいたします。

以上